日本経済新聞 電子版 - ビジネス…
100万人以上が登録している経済ニュース…



# 社会課題に学生が挑戦、サントリーHD特別授業　日経STEAM開催

大阪 フォローする

2026年7月31日 20:00 [会員限定記事]

「私たちは問う」の部門で最優秀賞を受賞した追手門学院大手前高校の生徒たち（31日、大阪市）

工学や数学を横断的に学ぶSTEAM教育の推進イベント「日経STEAM2026シンポジウム」（日本経済新聞社など主催）が31日、インテックス大阪（大阪市）などで開催された。全

国から約80校の大学・高校などが参加。学生によるプレゼンテーションや展示のほか、若手研究者との座談会などが開かれた。

社会課題を設定し解決策を提案するコンテストでは、追手門学院大手前高校が最優秀賞を受賞した。地震など被災地での活動を想定したロボットの開発に挑戦した。代表の西原寿柾さん（16）は「これで終わらせず、今後も『協働ロボット』の研究を続けていきたい」と意気込んだ。

2026年度から新たにデータサイエンスを用いてアンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）への解決策を提案するプログラムも開催された。日本に訪れる外国人観光客を取り上げた、さいたま市立浦和高校が最優秀賞を受賞した。

サントリーホールディングス主催で、探究をテーマにした高校生向けの特別授業も実施した。学生たちは「世界は平面でなく球体ではないか」など偉人が立てた問いを謎解き形式で考え、新たな視点を養うプログラムを楽しみながら学んだ。

特別協賛のダイワボウ情報システム（DIS）は、ICT（情報通信技術）を活用した学びの未来をテーマにした発表コンテスト「DiS STEAMゼミ」を開いた。松本裕之社長は事前取材で、「トレンドのAIありきではなく、学校教育をどう変革できるかという視点が大切だ。既成概念にとらわれない提案を期待している」と話した。

「日経STEAMシンポジウム」は今年で5回目。

（8月1日日経新聞電子版）